



## 小島で農業体験 2人がインターン

地域づくりインターン事業

町の地域づくりインターン事業で、法政大学4年の服部友紀奈さん、明治大学3年の山田翔一さんの2人が、小島地区で農作業や地域活動などを8月31日までの約1か月間体験しました。2人は「農家のみなさんの思いに触れることができ、とても貴重な経験になりました。みなさん優しく本当に感謝しています。またいつか川俣に来ます！」と笑顔で話しました。



◁畑での作業は大変だけど、新鮮だったそうです

▽「びっくりしたけど、光栄です！」と波多野さん一家



## とんやの郷に1万人来場 オープンから46日目で達成

8月15日、山木屋「とんやの郷」の来場者が1万人を超えました。見事、1万人目の来場者となったのは、千葉県の波多野翔子さん（写真左から2番目）。川俣町出身の父・公夫さんと帰省しており、同施設に立ち寄ったそうです。佐藤町長から記念品を受け取った波多野さんは「とんやの郷は、きれいで食べ物もおいしい。地元の復興のシンボルになってほしい」と話しました。

▽こんなにたくさんとっちゃいました～、あはは！



## 夏のオモイデたっぷり コミュニティちゃばたけで流しそうめん

夏休みが終わってしまいましたね。プールに虫取り、各地の夏祭りなど、子どもたちは夏休みを満喫したようです。8月8日、コミュニティちゃばたけ（福沢）では、手作り流しそうめんが行われていました。台風5号の影響で天候が心配されましたが、子どもたちの願いが届きました。青空がのぞくなか、子どもたちは流れてくるそうめんを楽しそうに取って、堪能していました。

## 雨天のからりこ 山木屋太鼓、力強く

からりこフェスタ 2017 開催

8月14日、夏の風物詩「からりこフェスタ」が開催されました。開会式後に強い雨が降り、残念ながら、子ども盆踊りや新川俣音頭踊り流しなどは中止になりましたが、各ステージでは素晴らしい演奏が繰り広げられました。特に、メインイベントとなった山木屋太鼓の力強い音色には、心を打たれた方も多いのではないのでしょうか。…来年は晴れますように。



雨だったけど、みんな楽しい思い出になったかな♪



▽実際に課題で作った作品の説明をして機械科をアピール



## 川高の魅力、丁寧に伝える 川俣高校が体験入学を実施

川俣高校では、8月22日、同校の魅力を伝えるため、中学生やその保護者を対象にした体験入学が行われました。70名の方が参加し、参加したみなさんは、学校説明を受けた後、実際の授業を体験したり、機械科の実習室で作品に触れたりし、川高の魅力を肌で感じていました。来春、一人でも多くの生徒が川高に入学し、ここで充実した高校生活を送ることを願っています。

▽川俣高校は、私たちふるさとのとても大切な高校です



## 川俣高校に新しい風を 県立川俣高等学校活性化協議会設立総会

町は、8月17日、川俣高校の新たな魅力や活力を高める方法を探るため、川俣高等学校活性化協議会を設立しました。同会は、町内関係団体の長などのほか、川俣高校の保護者や卒業生で構成されています。少子化などの影響で入学者数の減少が著しい川俣高校ですが、より魅力ある川俣高校にしていくため、みんなで知恵を出し合い、しっかりと県に要望していきます。